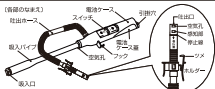


灯油ポンプ TP-N20R

取扱説明書 要保存

このたびは、灯油ポンプTP-N20Rをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるように大切に保管してください。



必ずお守りください

1. 乾電池について

- 必ず新しいアルカリ乾電池をご使用ください。
- 使用推奨期間を確認いただき、使用推奨期間が十分あるものをご使用ください。
- マンガン乾電池はご使用にならないでください。
- 二次電池（充電式電池）はご使用にならないでください。
- 乾電池は高温の低い場所ではパワーが低下し、使用できなくなることがあります。
- 0℃以下の状態で乾電池を入れたまま保管すると、乾電池の性能を十分に発揮できず動かさない場合があります。乾電池は5～40℃の室温で保管してください。
- 乾電池の性能が低下してしまった場合、5℃～40℃の室内で2時間以上放置し、乾電池を温めてください。乾電池内部の温度が温まることで、再度使用できる場合があります。（完全に放電した乾電池は使用できません。）

2. 給油について

- 給油は火の気のない場所で行い、給油中は絶対にポンプの側を離れないでください。
- 室内など汚れては困る場所では使用しないでください。屋外など灯油がこぼれても良い場所でご使用ください。※誤作動により再始動したりホースが外れるなど、灯油がこぼれタタミや床敷、カーペット、車内などを汚す恐れがあります。
- 給油終了後は、必ずスイッチを「切」にし、灯油缶よりポンプを取り出して灯油をよくきり、ポンプ収納ケースまたは、吊り下げなどして保管してください。
- 給油終了後は、絶対にポンプを灯油缶に差し込んだままにしないでください。誤作動により再始動する恐れがあります。

準備1 乾電池の入れ方



(1) 本部分を押して開く。電池ケース蓋を手前に引く、取り外してください。

(2) 電池ケース蓋の裏面に凸合わせ部を指し、単一乾電池2本を正しく入れてください。

(3) 電池ケース蓋の凸部分を電池ケースにはめ込み、電池ケース蓋をしっかりと閉めてください。

- 乾電池の選別、その他の注意をいただくことをお守りください。
- 1. 乾電池は必ず新しいものを使用してください。
- 2. 乾電池を取り替える時は、一度に2本とも取り替えてください。
- 3. 乾電池は必ずとも同じ銘柄のものを使用してください。
- 4. 長時間（2週間以上）使用しない時は、必ず乾電池を取り外してください。

準備2 操作方法について

- (1) (図4)のように自動停止(オートストップ)位置を調整することができます。給油タンク内の液面が停止線までくると給油は自動停止しますが、吐出ホース内に残った灯油がタンク内に流れ込みますのでタンクの形状によっては、溢れる恐れがあるため、その分を考慮しホルダー上部をつまみながら上下に動かして液面位置を調整してください。
- 吸入パイプを灯油缶に差し込んでください。
- 感知部をカードリッジタンクなどの給油口に差し込んでください。
- ホルダー上部をつまみながら感知部給油口平に合わせると長くなるように固定してください。
- ホルダーが固定できないタンクには使用しないでください。
- スイッチを「入」方向にスライドさせると給油を開始します。
- 停止線の位置まで給油すると自動的に停止します。
- 途中で給油を停止する場合は、スイッチを「切」方向にスライドさせてください。
- 自動停止後は、必ずスイッチを「切」方向にスライドさせ、ポンプが停止していることを確認してください。
- 給油終了後は、必ず灯油缶よりポンプを取り出し保管してください。



- ご使用前に必ず以下のことを必ず確認してください。
- ・吐出ホースに破損や曲がりなどの損傷がないこと。
- ・使用履歴や保管状況によっては、吐出ホースの破損や漏れが発生する場合がありますので、異常がある場合は使用しないでください。
- ・スイッチが「切」位置にあることを確認してください。
- ・火気の前では絶対に使用しないでください。
- 感知部を給油口にセットする前にスイッチを「入」にするとポンプが作動し灯油が溢れます。
- カードリッジタンク内が(図5)のような形状のものには使用できません。
- (図6)のようなタンク内側に突起やフタがあるものは使用しないでください。ホルダーがストープの穴に正確に固定できず吐出ホースが外れる恐れあり、自動停止センサーが正常に作動せず、すぐに停止しやすくなる場合があります。
- 空運転をしないでください。故障の原因になります。
- 直射日光のある場所や強い熱射光などで使用すると自動停止しにくい場合があります。

使用上のお留心

- 給油は、必ず火の気のない安全な場所で行ってください。
- 給油中は、ポンプの側を絶対に離れないでください。※灯油が溢れ、火災や事故の原因となります。
- 吐出ホース・吸入パイプを強く曲げたり、他のものと強く擦り合わせしないでください。※亀裂や穴があき灯油漏れの原因となります。灯油が漏れた場合は使用しないでください。
- ポンプを落下させたり、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。
- このポンプは、防水構造ではありませんので雨や水しそびれがつかないようにしてください。故障の原因となります。
- フィルター付きカードリッジタンクなどの機種によっては、ご使用にならないものがあります。
- カードリッジタンクなどの給油側口内径22mm以下のもの、灯油缶などの吸入側口内径33mm以下のものにはご使用になれません。
- 通常の使用にもかかわらず動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため使用を中止し、乾電池を取り外していただき、下記までご連絡ください。
- 本体の空気孔を塞がないでください。サイフォン効果により自動停止せず溢れる原因となります。※まれに空気孔から少量の灯油がでることがありますが、故障ではありません。
- センサーを汚したり曇ったり異物が付着した場合、自動停止せず溢れる原因となります。

- 自動停止せず溢れた場合、スイッチを「切」にし、灯油缶よりポンプを抜きとってください。
- このポンプは灯油専用です。ガソリン・シンナー・アルコールなどの揮発性の高い液体、溶剤などが当たる腐食性の高い液体、水は絶対に使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- ポンプの分解や改造は絶対にしないでください。故障や異常動作を起こす原因となります。
- お子様だけの給油は絶対にさせないでください。
- 古い灯油は使用しないでください。

保管のしかた

- 毎日使用される場合でも、必ず灯油缶よりポンプを取り出し灯油をよくきり、雨や水に濡れる恐れのあるところ、直射日光が当たる場所を避けて保管してください。※直射日光が当たる場所で保管されると、吐出ホースが劣化し、割れたり穴があく原因となります。
 - ポンプは、上下逆さま（電池ケース部分を下向き）にしないでください。ポンプ内に残った灯油が漏れる恐れがあります。
 - ポンプの保管は弊社別売りのポンプ収納ケースをお勧めします。
- 【長期間使用しないとき】
- 長期間（2週間以上）ご使用にならぬときは、必ず乾電池を取り外しポンプに残った灯油をよくきり乾いた布で拭き、ビニール袋などに入れ直射日光を避け子供の手の届かないところで保管してください。

故障かな？と思ったら



形 式	TP-N20R	
使用乾電池	単一アルカリ乾電池LR22本	
主 材 料	ABS樹脂・ポリプロピレン・ポリエチレン	
流 量	0.02分(L) (5 L 200分 流量調節方法による)	
ポンプ駆動方式	ダイレクトドライブ方式	
電子回路素子	トランジスタ	
セ ン サ ー	赤外線フォトブレー	
使用温度	-5℃～+45℃	
使用環境	灯油(JIS1号灯油)	

お買得がこの「取扱説明書」に記載されている内容を必ずお守りになる事をお勧めします。その他の不具合については、当社は一切の責任をおいせませんのでご了承ください。